

公益財団法人第五福竜丸平和協会

平成 28 年度事業報告

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

本年度は、第五福竜丸展示館開館 40 年にあたり、館内の常設展示リニューアル、企画展、資料収集等の活動を行った。

1 公益目的事業

① 展示・保存対策

当年度、第五福竜丸展示館は定められた休館日を除き、308 日間開館した。

来館者総数は 106,855 人、うち団体見学数 765 団体 27,428 人で、小学校 84 校 4,353 人、中学校 177 校 11,913 人、高等学校 42 校 1471 人、大学を含むその他の学校 91 校 1328 人、その他の団体 369 団体 9,363 人であった。

◆海外からの主な来館者は以下の通りである

- 4 月 10 日 Assist One (Documentary Film) US
- 4 月 17 日 Paul Watson, Australia
- 5 月 14 日 Kevin Clements Univ. of Otago, NZ
- 5 月 18 日 St, John's Univ. US 30 人
- 6 月 11 日 Ryan Holmberg (Japanese Art History), US
- 7 月 3 日 Elyssa Faison Univ. of Oklahoma, US
- 7 月 7 日 Yerlan Baudarebek 駐日カザフスタン大使 ほか大使館員
- 7 月 10 日 Gisbome High School, NZ 30 人
- 7 月 14 日 Nicolas Sternsdorf-Cisterna Prof. Southern Methodist Univ. US
- 1 月 4 日 Sarah&Aon Sayers UK

◆特記事項

4 月 3 日 お花見平和のつどい。安田和也事務局長より展示館開館 40 年とエンジンの現状報告。松島よしおと仲間たちによる演奏等が行われた。

5 月 6 日 平和行進出発式で協会代表理事挨拶（安田事務局長代読）

5 月 13 日 静岡大学キャンパスミュージアム塚越哲館長ほか 4 人 来館

5 月 14 日 国際平和学会参加者、明治学院大学国際平和研究所所員ら 5 人来館

5 月 19 日 東京水産大学はやぶさ丸同窓会 6 人来館

5 月 29 日 長崎県被爆者手帳友の会、被爆二世全国連絡センター関係者 15 人来館

5 月 29 日 展示館開館 40 年記念レセプションを学士会館（東京・神保町）で開催しトム・キジナー駐日マーシャル大使ら 130 人が参加した。

7 月 2 日 港区平和青年団の研修で来館。

7 月 2 日 新日本スポーツ連盟主催反核マラソン 出発式で安田事務局長挨拶

7月7日 駐日カザフスタン大使館よりパウダルベック・イエラン特命全権大使、参事官来館、企画展の打合せ等を行う。

8月21日 セミパラチンスク核実験場写真展オープニングセレモニーに川口順子元外務大臣、川崎方啓・外務省軍縮不拡散科学部審議官、細岡晃・東京都東部公園緑地事務所長ら60人参加。山本義彦理事挨拶。共同通信、時事通信、東京新聞など取材。

9月22日 映画「原発黒書」(矢間秀次郎プロデューサー)大石又七氏を館内で撮影

9月25日 東友会(東京の被爆者の会)慰霊祭に安田事務局長出席

10月9日 新俳句人連盟創設60周年記念会に山村茂雄顧問、安田事務局長出席

10月12日 日本被団協創立60周年記念会に山村茂雄顧問、安田事務局長出席

11月24日 国際法律家協会主宰マーシャルスタディツアー学習会

11月26日 視覚障がい者触察ワークショップ

12月12日 カザフスタン共和国建国25年記念レセプション 山本義彦理事、安田事務局長出席

1月29日 東友会(東京の被爆者の会)新春のつどい、安田事務局長挨拶

2月12日 画家・男鹿和雄氏、第五福竜丸作画のために来館し、大石又七氏と懇談。

◆行政庁等との連絡等

夢の島公園協議会・毎月一回定例(都東部公園緑地事務所、オリンピックパラリンピック工事事務所、夢の島熱帯植物館、東京スポーツ文化館等出席)に出席

新木場連絡会・隔月開催(夢の島公園、新木場地区鉄道会社、企業との情報交換)に出席

5月25日 消防庁城東消防署予防課査察・鹿股文子係長立ち入り検査

◆船体保存委員会

12月19日 第一回船体等保存委員会会合(日塔和彦座長、庄司邦昭、古川洋、松井敏也委員出席)

◆展示館ボランティアの会

7月20日 臨時総会

11月11日 焼津研修旅行(焼津フィールドワーク、第五福竜丸元乗組員聴き取り)

12月27日 総会・学習会

②企画展等

常設展示「第五福竜丸と展示館の年表」(1947年～2016年)をリニューアルした

常設展示「核実験の回数年表」(1945年～2016年)をリニューアルした

第一回企画展 8月21日～10月30日 旧ソ連セミパラチンスク核実験場写真展

8月21日 オープニングセレモニー

第二回企画展 11月19日～3月31日 この船を知ろう

③市民講座

3・1ビキニ記念のつどい 2017年2月25日 東京スポーツ文化館 45人参加。

「太平洋の核実験を概観する」豊崎博光 「フランス核実験 被害者はいま」真下俊樹

④巡回展等への協力

7月20日～25日 西宮市原爆展

7月20日～25日 東都生協

7月20日～8月10日 ナガサキ・ピース・ミュージアム

8月5日～7日 原爆と千葉空襲美浜区写真展

10月14日～26日 浦安市

10月25日～11月18日 焼津市立東益津小学校

11月10日～11月25日 静岡大学キャンパスミュージアム

1月24日～3月14日 横浜市民ギャラリーあざみ野

『歴史としてのレジリエンス』（京都大学出版会）映像提供

“Tokyo Insolite et Secret”（JONGLEZ）取材協力

静岡第一テレビ 特集ニュース取材・撮影協力

早川紀代・江刺昭子編「原爆と原発、その先」（御茶の水書房）映像提供

日本大学第二高校放送部 NHK杯放送コンテスト作品取材・撮影協力

杉並区立泉南中学校放送演劇部 取材協力

阪本順治監督『エルネスト』取材協力 映像提供

『Visual Text 国際法』（有斐閣）映像提供

BSフジ「戦争社会学」（9月25日/10月2日放送）撮影協力

映画『原発黒書』撮影協力

宝塚市人権男女共同参画課作成平和啓発冊子 映像提供

和歌山放送（11月28日放送）取材協力

Yahoo ニュース（2月6日配信）取材協力

⑤ 普及・広報活動

■ メディアでの報道

・オバマ米大統領の広島訪問を受けて多数の取材・報道があった

静岡新聞の取材に対し川崎代表理事がコメントした（静岡新聞 5月28日）

第五福竜丸元乗組員大石又七氏、池田正穂氏がコメントした（朝日新聞5月11日）等

西日本新聞コラム「朽ちかけた木造船が問う」（5月15日）

・開館40年に関して

東京新聞「ビキニ事件伝え40年」（8月21日）朝日新聞「核実験の悲劇伝え40年」（6月16日）等

・旧ソ連・セミパラチンスク核実験場写真展に関して

「核実験場閉鎖25年写真展始まる」（共同配信・8月22日静岡新聞等に掲載）

東京新聞、時事通信ほか

・その他

東京新聞 アナザーアングル（12月18日）

The Japan Times “H-bomb witness still speaking out”（6月8日）

東京おでかけ日和（共同配信）長崎新聞（2月11日）高知新聞（2月16日）千葉日報（2月19日）信濃毎日新聞（2月23日）岐阜新聞（2月25日）埼玉新聞（2月26日）中国新聞（3月5日）ほか掲載

■関連報道

- ・高知県の元船員・遺族が国家賠償を求める集団提訴をしたことを受け、多数報道があった。
 - 「ビキニ核実験元船員ら提訴」(5月9日・朝日新聞)
 - 「ビキニ被ばく速やかに救済すべきだ」(5月9日信濃毎日新聞)
 - 「ビキニ被ばく国の不作為が問われる」(5月10日毎日新聞社説)
 - 「ビキニ被ばく 第五福竜丸だけでない」(5月15日山陽新聞社説)ほか高知新聞、産経ニュース、日テレ News24 等ウェブ版でも多数。
- 連載 「南洋の雪」(朝日新聞 5月22日～12月26日35回連載)
- 連載 「もう一つの第五福竜丸」(共同配信 3回連載)
- 特集 「放置された放射線被害」(毎日新聞「ストーリー」12月18日)
- ・映画「シン・ゴジラ」に関連して SNS で第五福竜丸に言及する人が多く、コラム等でもたびたび取り上げられた。中国新聞「ゴジラ再び」(8月1日 天風録)等。

事務局の協力

■安田和也

- 中央大学法学部、恵泉女学園大学人間社会学部非常勤講師
- 琉球新報コラム「南風」連載(1～3月、4回)
- 7月27日 東京海洋大学特別授業
- 8月8日 ナガサキ・ピース・ミュージアム講演
- 8月9日 長崎活水女学園中学・高校「原爆の日」記念授業
- 10月10日 明治学院大学特別講義
- 11月20日 静岡大学キャンパスミュージアム 講演
- 2月26日 広島3・1ビキニ記念のつどい講演
- 3月19日 市民放射線測定NPO「ちくりん舎」講演

■市田真理

- 中央大学法学部、立教大学社会科学部非常勤講師
 - 国立民族学博物館共同研究員
 - 6月16日 三重県・常盤中学校講演
 - 6月22日 三重県・大池中学校講演
 - 10月16日 立教大学社会学部ゲストスピーカー
 - 11月7日 神奈川学園中学校講演(大石又七さんサポート)
 - 11月27日 恵泉女学園大学ワークショップ(展示館)
 - 12月2日 横浜国立大学ゲストスピーカー(大石又七さんサポート)
 - 1月13日 三輪田学園中学校講演(大石又七さんサポート)
 - 2月28日 奄美母と女性教職員の集い講演
 - 3月12日 新宿区平和事業講演
 - 3月26日 奈良県教育大付属小学校教員研修ワークショップ
- ◆調査・研究会参加
- 7月24日 太平洋核実験70年シンポジウム発言者(市田)

- 9月25日 核兵器廃絶国際デーシンポジウム出席（蓮沼）
- 10月29日—30日 平和博物館市民ネット全国交流会出席（蓮沼）
- 1月10日—22日 マーシャル諸島共和国、エニウエトク環礁調査（安田）
- 2月14日 浦安市郷土博物館調査出張（安田、市田、蓮沼）
- 2月17日—18日 三重県伊勢市・鳥羽市調査出張（市田、蓮沼）
- 2月23日—3月5日 マーシャル諸島共和国スタディツアー（市田）
- 3月27日—28日 三重県伊勢市調査出張（安田、市田）

■恒例諸行事

- ・お花見平和のつどい 4月3日に「お花見平和のつどい」が開催され190名が参加した。本年をもって「つどい」は終了となった。
- ・久保山愛吉さんの命日9月23日の諸行事は、本年は9月22日が秋分の日ため「久保山忌句会」（第36回）、「平和を語る第五福竜丸のつどい」（第24回）、「築地にマグロ塚を作る会」は22日に開催され、東京原水協「第五福竜丸のつどい見学会（第24回）」は23日に開催された。

2. その他の事業（出版など）

開館40周年記念誌「都立第五福竜丸展示館40年のあゆみ」、付録「世界の核爆発実験年表」
「この船を知ろう—第五福竜丸70年の航海」パンフレット発行
建造70周年記念バッジ製作

3 法人の管理運営

当年度に、以下の通り諸会議を開催した

- 2016年5月8日 理事会
- 2016年5月29日 定時評議員会、理事会
- 2017年3月12日 理事会

賛助会員の異動は以下の通りである

	2016年4月1日	2017年4月1日
賛助会員（個人）	329	327
賛助会員（団体）	54	57
ニュース購読会員	70	77